

『授業をしてみよう』

数学は計算問題を解けることはもちろん大事です。しかし、ただ答えを求めるだけでなく、人に説明すること、またそのために準備することにより、求めるまでの過程をより深く理解することができます。今回は2次方程式の文章題でそれを実践しました。またプレゼンテーションの力を向上するために、説明の仕方を、時間をかけて検討しました。では、その発表の様子をご覧ください。



①授業開始して、発表のための準備を行い、15分後に生徒役の先生方に来てもらいました。生徒役の先生は3学年の先生方です。



②授業の始まりは振り返りから。(写真右)



③発表のために準備した図も使用して丁寧に説明していきます。



④先生たちも真剣に問題を考えています。中学生に戻った気分？



⑤画用紙、色チョーク、指示棒(指し棒)を駆使して、細かいところまで説明していました。

⑥授業の後には自評と先生方からの講評。自評の中には「楽しかった」「次はもっとテンポよく説明したい」などポジティブな発言が出ていました。先生方からも驚きと次回への期待が込められた言葉を貰えて充実した授業になりました。2学期にも同じような取り組みを行う予定です。期待しています。